



学

校

紹

介



### 秋田中央高等学校

PTA会長 菅沼 真澄

創立 100周年



大正9年土崎町立実科高等女学校として創立され、今年で100周年を迎えた秋田県立中央高等学校、誠にめでたく喜ばしい限りです。

学校の沿革といたしましては、昭和23年秋田市立中学校と秋田市立高等女学校とが併合され男女共学普通科の秋田市立高等学校となり、昭和57年3月に県移管に伴い開校。

同年4月秋田県立中央高等学校として開校し現在にいたります。「自主 友愛 躍進」を校訓とし、生徒一人一人が文武両道を胸に日々努力を重ね、目標に向かい頑張っております。また、平成25年からは文部科学省のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受け「課題を発見・探求・発信できる生徒の育成」を目標とし取り組んでおります。

### 由利高等学校

PTA会長 長谷部 勝

創立 100周年



大正9年秋田県由利郡本荘町立実科高等女学校として設立され、昭和23年新制高等学校に組織変更（普通科・家庭科編成）し、秋田県立由利高等学校となる。平成19年男女共学化にともない、普通科の他、理数科・国際科が設置され今に至る。

海外の高校との交流（修学旅行や文化部交流等）も盛んに行われ、異なる文化や考え方に接することで知見を深めている。

校訓「真実を原（真実をもって原とする）」の教えのもと、自主的に学び、創造に努める知性豊かな生徒の育成を教育目標としている。

文武両道に励んだ多くの卒業生が学び舎を巣立っており、ヨットでの世界一周やバルセロナオリンピックバレーボール競技出場等、その活躍は多岐にわたっている。

### 秋田商業高等学校

PTA会長 佐藤 正明

創立 100周年



本校は大正9年に秋田市商業学校として設立され、昭和36年に現在の校名に改称された。校舎が現在地に移転されたのは昭和53年で、今年度711名の生徒が仲間と切磋琢磨しながら、文武両道で充実した日々を送っている。カリキュラムは、1学年6クラスを2年次以降3コースで適用する大学科商業科のみで、全国的にも希有である。特色の1つとして平成14年度から実施しているAKISHOPがある。この活動を通して生徒は使命感や志を持ち、実践力を高めるとともに社会貢献の意味を深く学んでいる。また、全国選手権やインターハイ等において、レスリング部やサッカー部が全国制覇を果たすなど、各種部活動も盛んである。



### 御所野学院高等学校

PTA会長 西村 淳

創立 20周年



「伸びゆく秋田と共に学ぶ学校」を基本理念に、一人ひとりの個性を尊重した教育を行っています。教育課程にも地元秋田・御所野を学びのフィールドとして、生徒自らが課題を設定し解決を目指す探求活動「郷土学」、連携協定を結んだ国際教養大学の学生との交流を通してコミュニケーション能力の育成と国際理解教育の推進を図るイングリッシュビレッジや御所野プロジェクトなど、魅力あるプログラムを取り入れています。本校は、県内初の併設型中高一貫教育校として平成12年に開校し、20年が経過した令和2年4月、御所野学院中学校以外の中学校出身者を含めた60名の1年生を迎え、連携型中高一貫教育校として新しいスタートを切りました。

能力の育成と国際理解教育の推進を図るイングリッシュビレッジや御所野プロジェクトなど、魅力あるプログラムを取り入れています。本校は、県内初の併設型中高一貫教育校として平成12年に開校し、20年が経過した令和2年4月、御所野学院中学校以外の中学校出身者を含めた60名の1年生を迎え、連携型中高一貫教育校として新しいスタートを切りました。

### 秋田令和高等学校

PTA会長 畠山 円

新しい校名 共学校として スタート



4月に秋田令和高校と改名し、共学化がスタート。生徒たちは、90年以上続いた和洋の精神を受け継ぎながらも新しい時代を作るため、「Begin」を生徒会テーマとして掲げ、明るく開放的な新校舎で学校生活を楽しんでいる。

PTA活動に対して積極的な方が多く、本校卒業生が保護者となって再会できるのも、私ならでの魅力といえる。3つある専門委員会のうち総務は文化祭の餅つきと販売を担当し、毎年大好評である。校外指導は年に数回、下校時に駅周辺を巡回し、生徒の安全を見守っている。取材を重ねて作成する広報誌は、何度も最優秀賞をいただいている。このような活動を通して保護者が絆を深めるのも、和洋から令和へと続く本校の大切な伝統である。

## 編 集 後 記

新型コロナウイルスの感染拡大は、瞬間に私たちの生活を劇的に変えました。子どもたちは、学校での感染拡大防止と、何よりも命と健康を守るために、長期間の休校を強いられました。当たり前のことが当たり前に出来ないもどかしさ、悔しさ。

前例のない制限の中での卒業式や入学式、やむなく中止せざるを得なくなった大会や行事も多くありました。当事者である子ども達の気持ちを思うと心が痛みます。

そのような中、8月27日に関われた第1回理事会の席上で述べられた渡部克宏秋田高校長の一言、「大人達が少なからず混乱している厳しい状況においても、子ども達は冷静に現状を受け入れ、次の一歩を踏み出している」が心を打ちました。

さて、会報126号をお届けします。上半期、高P連行事の多くが中止となったため紙面構成が例年と大幅に変わりました。次号には行事報告が出来る状況になることを祈りつつ編集に努めたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

(調査広報委員長 高原 一心)

# 秋田県高P連会報 No.126



発行/秋田県高等学校PTA連合会 事務局/秋田市山王中島町1-1 秋田県生涯学習センター5F TEL018(863)6681 印刷/秋田中央印刷株式会社



秋田中央高等学校



由利高等学校



秋田商業高等学校



秋田令和高等学校



御所野学院高等学校

主な内容

- P1 あいさつ
- P2・3 役員・理事一覧  
役員あいさつ
- P4 学校紹介

## 子供たちの未来と可能性のために

秋田県高等学校PTA連合会  
会長 館岡 正人



秋田県高等学校PTA連合会を長きにわたり支えて下さった石嶋勝比古前会長が、惜しまれながら退任となりました。全県各高等学校のPTA、東北地区高等学校PTA連合会のまとめ役、行政機関への陳情・要請など、PTA活動に粉骨砕身ご尽力されましたことに改めて感謝申し上げます。

今年度は、世界各国において、新型コロナウイルス感染症が経済活動や学校教育に甚大な影響を及ぼしており、日本もまた秋田県も例外ではありません。大人も子供も例年とは全く異なる生活を強いられており、PTA連合会もまた例外なく通常の活動ができず、地区大会・東北大会の中止、全国大会の延期など、例年通りとはいかない状況です。その中で連合会会長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いをすると同時に異例づくしの一年となるのが確実な中で、これから会員皆様への期待に応えられるよう、PTA連合会活動に大きな責任を感じているところでございます。

昨年度末から、一斉休校が続き、卒業式・入学式をはじめ、多くの学校行事を中止せざるを得ない状況となりました。感染拡大の防止からやむを得ない措置だとは考えますが、このことが今後未来ある子供たちの将来へどのような影響を及ぼすのか、保護者としての心配は尽きません。コロナ禍で、学校の負担も平時では考えられないほど大きなものとなっていますが、子供たちにとっても、今後就

職・進学といった将来に係る重要な進路決定への影響が懸念されます。今の問題を少しでも緩和することがPTAのあり方と考えます。行政と学校の関係を保護者の立場から考え、このコロナ禍の負担を学校や先生、また生徒に負わせるのではなく、個々のリスクを家庭の協力のもと分散し、それぞれのストレスを軽減すべく今後活動を行ってきたいと思えます。

さて、我が家では5年前にそれまで、元気な子供の代表のような娘が難病に罹り、生活だけでなく、彼女の進路や将来への舵を大きく変えざるを得ない状況に陥りました。現在の世界状況と同様、否応なしにそれまでのすべてがひっくり返ってしまいました。進路にはいろんな道があっていいとしながらも、普通と当たり前前、あつてしかるべき姿というものに偏りがちです。一日も早く終息し、子供たちが通常の生活に戻りそれぞれの夢に邁進できることが一番の願いですが、この思いがけない状況でも必要以上に恐れたり悲観したりせず、柔軟に生き抜く力を身につける支援ができたならと考えています。

現在も未曾有の事態が続いている状況下であり、活動の今後の見通しをつけることは大変に難しいとは思っていますが、精一杯努めさせていただき所存でありますので、会員の皆様には、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。また、本連合会へのご協力を重ねてお願い申し上げます。

# 令和2年度 定時総会

令和2年度定時総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各PTA2名からなる代表者全132名による書面決議方式で実施されました。その結果、提案された議題はすべて承認されました。

- (1) 令和元年度会務報告 (2) 令和元年度会計決算及び監査報告 (3) 令和2年度活動方針及び事業計画(案)
- (4) 令和2年度予算(案) (5) 令和2年度役員改選(案) (※)

(※) 役員改選(案)について、例年総会時に行われていた役員募集の案内がなかったとして不成立の旨の意見がありました。令和元年度の理事会で審議した結果、原案どおり承認となりました。ただし、規程等の見直しの指摘があり、今後関係委員会等で検討していくこととなります。

令和2年度 秋田県高等学校PTA連合会役員・理事一覧			
役職	学校名	氏名	
会長	豊後女子大付	館岡 正人	
副会長	秋田北鷹	湊屋 啓二	
	秋田南	根田 達也	
	本 荘	高原 一心	
	大 曲	高橋 徳久	
	能 代	○ 米川 享子	
監 事	能代支店	* 渡部 克宏	
	男鹿海洋	吉田 康平	
	湯 沢	渡辺 良徳	
理 事	小 坂	伊東 徹	
	大館鳳鳴	森内 徹	
	秋田北鷹	笹代 トモ子	
役職	学校名	氏名	
理 事	大館鳳鳴	* 菅原 勉	
	能代松園	金平 正行	
	能代工業	清水 靖	
	能代工業	* 荒川 正明	
	秋田西	昌子 智由	
	秋田北	長谷川 尚造	
	秋田南	高安 良子	
	豊後女子大付	○ 米川 享子	
	国 学 館	金澤 麻紀子	
	秋田北	* 木浪 恒二	
理 事	本 荘	齋藤 聡	
	矢 島	小野 文彦	
	西 目	尾留川 あや子	

## 役員あいさつ



「今からできることを」  
副会長 (総務委員長)  
根田 達也 (秋田南)

この度、副会長を務めさせていただきます秋田南高等学校の根田達也と申します。至らない点も多いことと存じますが、職責を果たせるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

現在のコロナ禍でのPTA活動は、例年通りに進められない部分も多く、様々な制限のなか新たな取り組みが求められていると感じています。担当させていただく総務委員会では、連合会の運営をさらに円滑にすることを旨とし、事業の見直しやHPの活用法の模索など、この機だからこそできることに取り組んでいきたいと考えております。館岡会長を先頭に、会員の皆様と有益であるよう、そして何より子供たちが安心して高校校生活を送れるよう皆様と協働し進めて参ります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



「新しい生活様式」  
副会長 (進路対策委員長)  
湊屋 啓二 (秋田北鷹)

昨年に続き進路対策委員長を拝命しました秋田北鷹高校の湊屋と申します。どうぞ1年間宜しくお願致します。誰も予想もしていなかった新型コロナウイルス感染症は日常生活に大きな影響を及ぼしております。生徒の進学や就職にも既に支障が出ておりタイミングの悪さを嘆いている生徒は多いと思います。感染に有効なワクチンが開発されるまでは3密を避ける自衛を防御するしかありません。今まで経験したことのない新しい生活様式を確立し不便な中にも全ての生徒の皆さんが楽しい高校生活を送れることを切に願っております。



「委員会活動に寄せて」  
副会長 (健全育成委員長)  
高橋 徳久 (大曲)

健全育成委員会では、従来から取り組んでいる「登校時一声運動・マナーアップ運動」を活動の柱とし、学校・家庭・地域と連携を図りながら、この運動が子供たちの日常になるよう取り組んでいきたいと思っております。

また、SNSやインジメの問題に加え、成年年齢引き下げや新型コロナウイルス感染症(陰性・陽性者に対する対応)などの各種問題点について、高校生としてのあるべき姿、対応を親子・学校で共有し、高校生活が安全で有意義なものとなるよう活動していきたいと思っております。ご協力をお願いいたします。



「副会長を務めさせていただくにあたり」  
副会長 (調査広報委員長)  
高原 一心 (本荘)

このたび館岡正人会長のもと、副会長ならびに調査広報委員長を務めさせて頂くことになりました。活動メインは年2回の「秋田県高P連会報」発行と「広報紙コンクール」及び「広報紙づくり研修会」の実施を計画しております。東北各県の高P連との連携活動を含め、例年通りに行われるのが難しい状況ですが高等学校PTA連合会からの情報発信と、県内の各校が個性あるPTA活動をより強く発信する広報紙づくりに貢献いたします。PTA会員として活動できるのは残り一年のため、高P連に携われる期間は限られておりますが職務を全うできるよう努めてまいります。一年間どうぞよろしくお願いいたします。



「来年に向けて」  
副会長 (母親委員長)  
米川 享子 (能代)

昨年に引き続き、母親委員長を務めさせていただくことになりました。今年度もよろしくお願いいたします。

母親委員会の活動は県内各地区から選出いただいた委員の皆様とともに毎年9月に開催される母親会員交流会を主催することです。前年の委員の皆様から研究主題を決めていただき、講演をしていただく講師の先生を推薦していただいております。その内容を引き継いで今年度のテーマを決め、当日に向けて準備を進めていくのですが、残念ながら今年度は中止とさせていただくことになりました。

毎年、委員を経験された方や交流会に参加いただいた方から「とても楽しかった、また参加したい。」などありがたいお言葉をいただいております。今年度の委員の皆様もそのようなお話を耳にされていて、とても楽しみだと話しておりました。

母親会員の皆様と楽しい一日を過ごすことを目的で開催している交流会です。今年度開催できないのは残念ですが、来年に向けてこの会を引き継いでいけるよう今年度のメンバーで頑張っていきたいと思っています。



「静動～静寂の中で～」  
監事  
小澤 澄人 (能代支店)

今年度、秋田県高等学校PTA連合会の監事をさせていただく事になりました能代支店学校の小澤澄人と申します。

監事は二年目となりますが、今年はコロナ禍のため例年とは全く違ったPTA活動をしられております。

みなさんの学校ではいかがでしょうか？卒業式や入学式、運動会にも参加できず、現在PTA会長二年目となりますが、一度も登壇しての挨拶が無い状態です。

そこで、秋に開催される学校祭では例年のPTA行事である喫茶、食堂、バザーでは無く、清掃や草刈りを行う事にしました。

まだ、先の見えない状況ではありますが、子供たちのために、みんなで出来る事を少しずつ実行し頑張ります。



「子どもたちの未来のために」  
監事  
渡辺 良徳 (湯沢)

昨年に引き続き監事を仰せつかりました湯沢高校PTA会長の渡辺良徳と申します。

全世界を震撼させている新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、子どもたちは勿論、私たち保護者にとっても想定していなかった事態が相次いで訪れ、戸惑いと不安の日々を過ごしている方も少なくないことと思います。

この辛い経験はこれからの子どもたちの人生において必ずや「糧」と



「秋田の高校教育の発展を目指して」  
副会長  
渡部 克宏 (秋田高校長)

今年度から副会長としてお世話になっております渡部克宏です。校長として現場に出た2年間を除き、これまで10年近く教育委員会勤務してまいりました。特に高校再編に関する機会が多く、県内各地を回って、統合や募集停止、学校存続などの問題について地域、同窓の方々やPTAの皆さんからお話を伺い、議論を重ねてまいりました。それはまた、高等学校は向のために存在するの、という根源的な問いに自問自答する日々でありました。校長として数多くの生徒を預かる立場になった今でも私の胸の中からの問いは消えることはありません。高P連の皆さんともこの問いを共有しながら、よりよい高校教育の実現のために努力してまいりたいと思います。よろしくお願致します。



「はじめまして」  
監事  
吉田 康平 (男鹿海洋)

今年度、監事を拝命いたしました、男鹿海洋高校の吉田と申します。昨年から新型コロナウイルスの影響でPTA連合会の活動の自粛等が続いております。総会、東北大会、全国大会と立て続けに中止となり、皆様の活動にも多大な影響が出ていると思われま。本校においても、PTA活動の全般的な自粛など、前例のない経験をしております。そのような非常時でも、役員同士がしっかりと連絡を取り合い、多くの意見を話し合っており、今後には生かせる活動ができています。

微力ではありますが、会長、副会長と共に秋田県高等学校PTA連合会の発展の為、一生懸命がんばらせていただきます。どうか宜しくお願いいたします。

なっていくことと信じております。

昔懐かち合った者同士、その絆をさらに深めお互いの心の財産にしていくと願っています。

当たり前のよう思っていたことが、実はとても貴重だったことに気付かされた人も多いことと思います。混沌としたこの時代を生きていくには、自分で未来を切り開いていく気持を持つことが大切なのだと思います。弊害や挫折を恐れず常に前を向いて挑戦し続け、今を一生懸命に生きてほしいものです。

高校のPTAは小中学校までと違い保護者が学校に出入りする機会は希少になります。

生徒の自主性を尊重するためとはいえ、親にとってはいつまでも「子ども」です。

将来を決める大切な時期を迎えるお子様の学校での様子を、PTA活動を通じてしっかりと見守っていただければと思います。

そして、子供たちが未来に希望を持つためにも、私たち親が毎日生き生きと過ごしている姿を見せていこうではありませんか。

私もPTA連合会がそれを牽引していただけることを心から願っております。

皆様、一年間どうぞ宜しくお願い致します。

## 表彰

新型コロナウイルスの影響により、東北大会(秋田大会)、全国大会(島根大会)が中止になったこととともない、例年その席上において行われておりました表彰状等の贈呈式がなくなりましたが、これまで、各校や連合会等でのPTA活動にご尽力されその功績が認められました本県受賞者の皆様をご紹介申し上げます。(敬称略)

### 令和2年度 東北地区高等学校PTA連合会表彰

- 表彰状贈呈
  - 児玉 安広 (十和田) 近藤 賢悦 (大館桂枝) 佐々木順也 (二ツ井)
  - 相澤 重範 (金足農) 荻原慎太郎 (秋田北) 福田 淳 (由利)
  - 小西正一郎 (六郷) 石川 友也 (増田) 高橋 謙 (湯沢翔北)
- 感謝状贈呈
  - 石嶋勝比古 (能代工) 渡部 羊三 (秋田南)

### 令和2年度 全国高等学校PTA連合会表彰

- 役員等表彰 石嶋勝比古 (能代工)
- 個人表彰 渡部 羊三 (秋田南)
- 団体 西目高校PTA、横手高校PTA

## 祝

